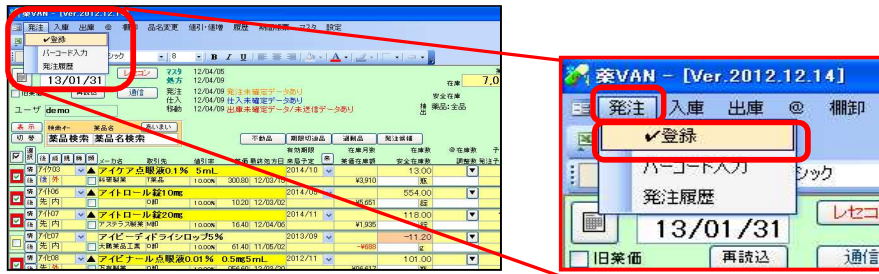
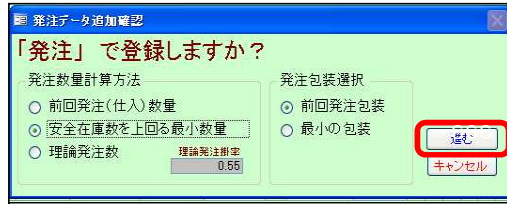




(4) 発注候補からの選択、手動の選択、発注対象薬品に✓がついたら [発注] 画面に登録します。



(5) 発注数量計算方法を選択します。



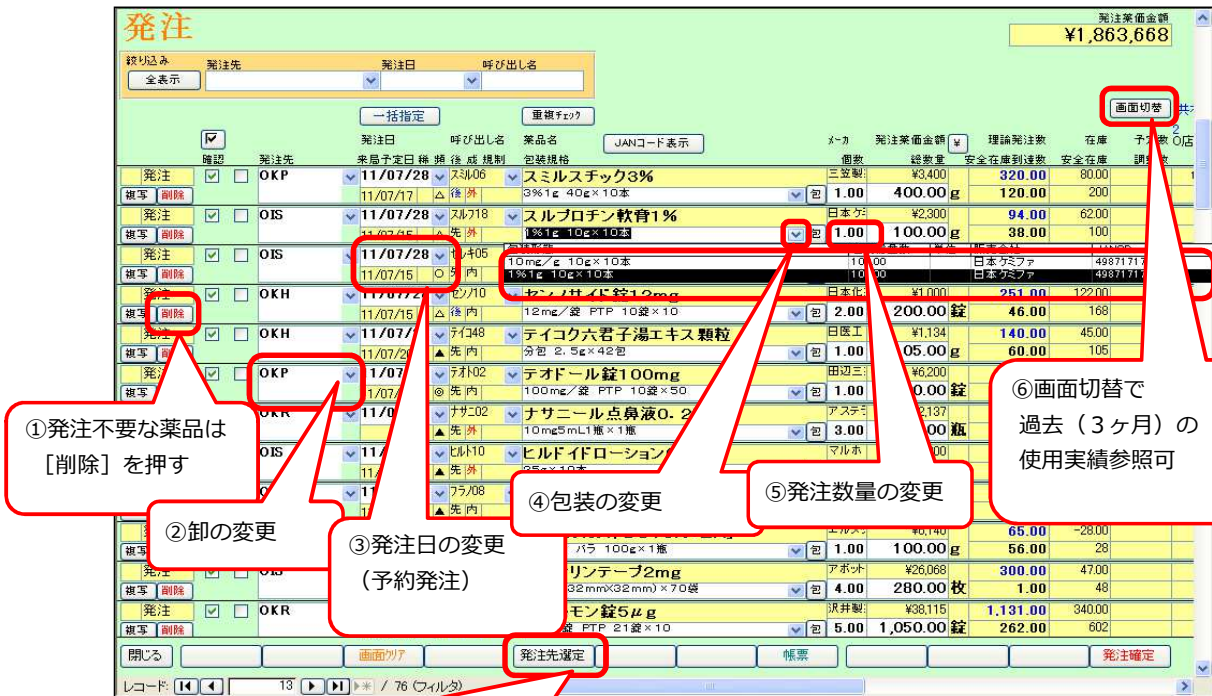
**発注数量計算方法**  
 発注データの作成方法を選択できます。

**前回発注 (仕入) 数量**  
 前回発注処理時の、数量・包装規格を初期値とします。

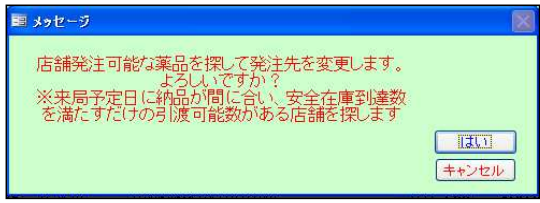
**安全在庫数を上回る最小数量** → (月末向き)  
 安全在庫を満たす数量 (包装) を初期値とします。

**理論発注数** → (月初向き)  
 月末までに必要とする量 (×掛率) を初期値とします。

(6) ✓を入れた薬品が、[発注] 画面に追加登録され、発注元データが作成されます。  
 変更を要する部分があれば、適宜修正してください。



※店舗間発注の設定がされていれば [発注先選定] が処理可能です。  
 発注先に、在庫に余裕がある店舗を優先して表示します。  
 ※事前のシステム設定が必要になります

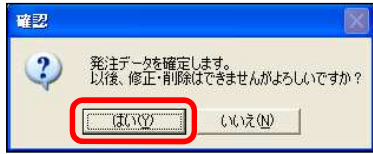


(7) 発注データの編集が完了したら **[発注確定]** を押してください。

操作	発注	削除	OS	11/07/28	納付06	ホクナリンテープ2mg	1.00	100.00	g	56.00	28
発注	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	OS	11/07/28	納付06	ホクナリンテープ2mg	1.00	100.00	g	56.00	28
発注	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	OKR	11/07/28	納付01	リマルモン錠5μg	4.00	280.00	枚	1.00	48
発注	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	OKR	11/07/28	納付01	リマルモン錠5μg	5.00	1,050.00	錠	262.00	602

発注確定

確認メッセージが表示されるので **[はい]** を選択します



未設定の項目が残っているデータは発注データの作成ができず**エラー**となり、発注画面に残ります。(エラー箇所が**ピンク色**で表示されます)

**[発注確定]** ボタンを押すと、  
 発注データ作成/発注書の印刷/発注控えの印刷が実施されます。  
 発注書が印刷されるのは、卸の区分が「発注書発行」/ J A N未設定の薬品です。  
 このあと忘れずに **[通信]** をして下さい。

(8) トップ画面に戻ります。



**発注未確定データあり**

[発注] 画面内に、データが残っています。  
 (予約発注・発注エラーを含む)

**未送信データあり**

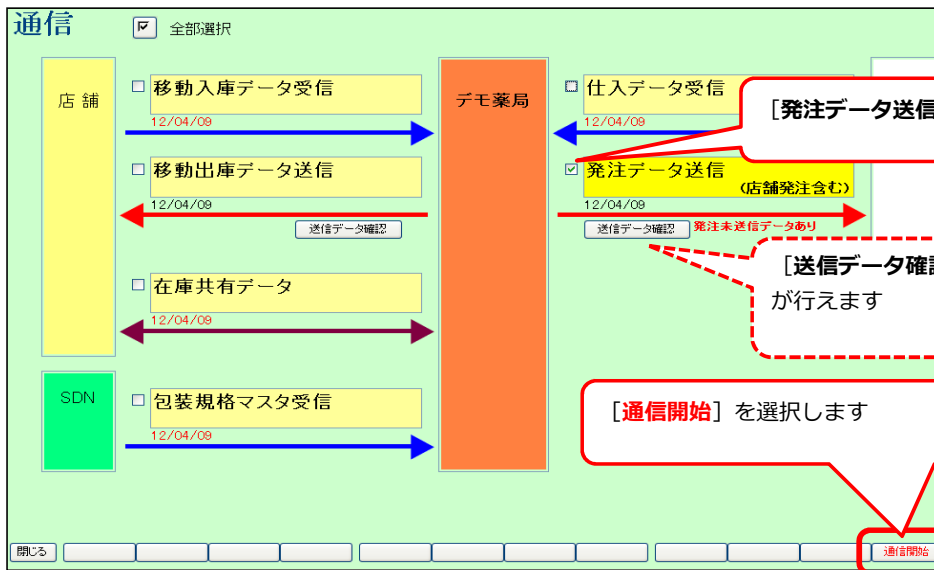
発注後、[通信] が未処理です。

**発注未送信ファイルあり**

[通信] が失敗しています。再送信してください

**[通信]** を実施します

(9) **[通信]** 画面 (発注データ送信)



**[発注データ送信]** を選択します

**[送信データ確認]** で送信内容の確認が行えます

**[通信開始]** を選択します

(10) F A X分の発注書がある場合は、F A X送信を実施します。